

**現地の NPO を応援する基金を日本 NPO センターに設置
—当ファンドも助成活動と基金の拠出で協力しています—**

悲しい、悲しい、日々が続きます。東日本の大震災で太平洋沿岸各地の多数の町々が壊滅し、2週間が経とうとしています。津波に飲み込まれました多くの方々のご冥福を、心からお祈りします。そして、被災に遭われた方々、原発事故によって住み慣れない場所に避難されている方々に、心からお見舞い申し上げます。

この度、3月18日に日本 NPO センターは「東日本大震災現地 NPO 応援基金」を設立しました。私たちのファンドでは、これまで築いてきた市民活動助成の専門的な力を生かし、このファンドの助成活動に協力することにしました。

この基金は、「臨機に、迅速に、柔軟に」資金助成を行うことを旨としています。早速、現地の NPO と連絡をとりあっています。そして昨日、市民社会創造ファンドのハマダ基金（ハマダ氏から日本の困窮する人々の救援のためにと寄付いただいた基金）から、500万円を応援基金に拠出（寄附）しました。

基金の概要は別途掲載の広報文書をお読み頂ければと思いますが、広く関係者の皆さまの、心からのご協力をお願いします。

一刻も早い救援と生活再建が、多くの NPO の活躍で実現されることを祈っています。

2011年3月24日
特定非営利活動法人市民社会創造ファンド
運営委員長 山岡 義典